



進路意識向上のために ～校内企業説明会～

6月15日、全校生を対象に校内企業説明会を開催しました。この説明会は、企業の人事担当者から仕事の内容や求める人物像など直接聞くことで、生徒の進路選択への意識向上に繋げる目的があります。また、卒業生が参加した企業では、進路決定に至る話や高校時代にしておくべきことなどについて話を聞くこともできました。

高校生の求人開始は7月1日から始まるため、3年生にとっては「待ったなし」の時期に差し掛かっていました。コロナ禍のために、これまでのガイダンス等は十分ではありませんでしたし、普通科は昨年度のインターンシップを中止しました。このため、就職を希望している生徒にとってはとても貴重な機会になりました。参加事業所は20社を数え、3つの会場に設けられたブースを生徒が30分毎に移動して説明を聞くスタイルで実施しました。

「地域社会に貢献する人材の育成」を目的とする本校では、毎年6～7割が地元企業を中心に就職しています。進学をする生徒にとっても、将来の就職に備えて早いうちから進路意識を高めておくことが重要です。特に、就職後3年以内の離職率は新規高卒就職者で36.9%（令和3年、厚生労働省調べ）とかなり高い状況です。「仕事が自分に合わない」といふミスマッチを防止するためにも、今回の説明会はとても有意義だったと思います。

なお、説明会の様子はなかTVの他に、NHKニュース630でも放送されました。



メモを取りながら真剣に話を聞く



NHKのインタビューを受ける